

様式第1号(第8条関係)

公益財団法人東京都中小企業振興公社
理 事 長 殿

公社記入欄	
受付番号	
受付日	
受付者	

所在地 〒 101-0025

東京都千代田区神田佐久間町1-9

名称 ○×工業株式会社

代表者 (役職) 代表取締役

(氏名) ○× 花子 実印

2019年度サイバーセキュリティ対策促進助成金交付申請書 交付申請書

標記助成金に係る事業を下記のとおり行いますので、助成金の交付を申請します。

記

1 助成金交付申請額 (助成対象経費の1/2以内、千円未満端数切捨て)

3,125,000 円

2 事業終了予定日

西暦 2019 年 12 月 31 日

3 サイバーセキュリティ対策を行うべき脅威

☐	不正アクセス
☐	マルウェア(ウイルス)
☐	内部不正
☐	その他 ()

※該当する項目に○を入れてください(複数可)

該当する項目に○を入れてください。
(これ以外の項目については転記されるため、記載不要です。)

4 申請者の概要

名称	(フリガナ) マルバツコウギョウカブシキガイシャ							
	○×工業株式会社							
主要事業	金属加工製造業							
資本金	1,000	万円	(うち 大企業からの出資 0 万円)					
本店所在地	〒 101-0025							
	東京都千代田区神田佐久間町1-9							
設立(創業)年月日	(西暦)	1950	年	1	月	1	日	
会社成立(法人設立)日	(西暦)	1955	年	4	月	1	日	
従業員数 従業員数は申請日時点での 人数を記載してください。 また、合計は自動計算される ので記載不要です。	代表取締役							
	○× 花子							
	(西暦)	1951	年	5	月	1	日	
	名							
従業員数	正社員		15	名	アルバイト・パート等		10	名
	合計		25	名				
	※アルバイト・パート等は正社員以外で解雇の予告が必要な者の人数を記入してください							
本事業における 連絡先	役職・氏名		工務課長 ×× 一郎					
	部署名		工務課					
	所在地		〒 101-0025 東京都千代田区神田佐久間町1-9					
	電話番号		03-000-0000					
	メールアドレス		koumu@marubatsu.co.jp					
会社の事業概要	1950年に創業して、1955年に現住所で会社設立した。 測定器の部品供給メーカーとして、大手を含めて50社と取引を行っている。 他社にないCAD技術を活かし、試作開発部品提供等も行っており、高い信頼を得ている。							
営業に必要な 許認可	・工場設置認可(都民の健康と安全を確保する環境に関する条例)							

5 経営内容

(1)直近3期の決算等の推移				(単位:千円)								
会計年度	直近期				2期前				3期前			
	2018	年	3	月期	2017	年	3	月期	2016	年	3	月期
売上	279,678				330,032				313,926			
経常利益	33,023				31,028				22,767			
長期借入金	22,545				28,028				35,468			

(2)業績要因等
上記の数値(売上、経常利益、長期借入金)の増減の理由、景況、今後の業績見通しについて具体的に記載してください。
景況…主要取引先の測定器関連部品は売り上げが安定しているが、半導体製造機械部品については、景気の変動が大きく、売上が大きく変動する。
売上…直近期は半導体製造機械関連の部品が伸びず、売上が落ちてしまった。
経常利益…直近期の売上が落ちてしまったが、製造現場の地道な改善活動による製造コストの削減により、利益は増益になっている。
長期借入金…経常利益を確保できており、順調に返済できている。
今後の業績見通し…当面は一定の売上、利益を確保できているが、半導体製造機械部品の売り上げ減少をカバーすべく、新たな分野への進出を模索しているところである。

6 助成事業計画

(1)事業を実施する場所(設置場所)		
名称	所在地	最寄駅
本社	東京都千代田区神田佐久間町1-9	JR秋葉原駅

本事業が実施される場所について、すべて記入してください。
なお、設置は都内に限られます。

(2)事業終了予定日				
(西暦)	2019	年	12	月 31 日

募集要項等で該当する申請受付期を確認し、対応する助成対象期間内の日付を記入してください。

7 助成事業内容

(1) 情報セキュリティ対策への取組状況				
① 項目別状況確認				
下記取組内容について、該当する項目一つにチェックをしてください。				
取組内容		チェック		
1	情報セキュリティ対策に関する責任者がいる。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
2	情報セキュリティ対策に関する担当者がいる。	☐ はい	☐ いいえ	☒ 検討中
3	情報セキュリティに関するルールを定めている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
4	情報セキュリティに関するルールの周知を行っている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
5	情報セキュリティに関するルールの取得のための研修等を行っている。	☐ はい	☐ いいえ	☒ 検討中
6	重要な情報について取扱手順等を定めている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
7	重要な情報の保管、取扱場所の入退管理、施錠管理を行っている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
8	情報システムの運用に関するルールを策定している。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
9	ウイルス対策ソフトを導入している。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
10	情報システムに対して、修正プログラムの摘要、OSのアップデート等、脆弱性の解消に努めている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
11	通信ネットワークに流れる重要なデータに対して暗号化等の保護策を実施している。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
12	モバイルPCやUSBメモリ等によるデータを持ち出す場合のルールを定めている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
13	情報や情報システムへのアクセス制限の為の措置を講じている。	☐ はい	☒ いいえ	☐ 検討中
14	インターネット接続に関わる不正アクセス対策を行っている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
15	情報セキュリティ上の事故対応を文書等で明確にしている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
16	情報データをバックアップしている。	☒ はい	☐ いいえ	☐ 検討中
② 現在の情報セキュリティに関する取組				
上記①を踏まえ、現在貴社で取り組んでいる情報セキュリティの取り組みについて、規程類の管理、人材育成、アクセス制限などの技術的な対策等の視点から記載してください。				
・規程類の管理について 規程類については昨年個人情報保護方針、情報セキュリティ規定等の整備を行い、それに則った管理を行っている。 また、… ・人材育成について 情報セキュリティ責任者に総務部の〇〇を任命したが、担当者を誰にするかは現在検討中である。 担当が決定したら、必要な研修等に参加させ、知識の習得を促す予定である。 また… ・アクセス制限について OSのアップデート等、暗号化等の保護策を実施しているものの、情報システムのアクセス制限等の措置はまだ行っていない。 また…				

(2) 本事業の概要

① 課題・対策

「(1) 情報セキュリティ対策への取組状況」を踏まえ、貴社が取り組むべきセキュリティ上の課題を記載してください。また、その課題への対策について記載してください。

・課題

- 1) 情報セキュリティ対策のシステム構築中であり責任者は決定済だが、担当者を選定中。
- 2) 社員に対する情報セキュリティ研修は未実施であり検討中。
- 3) 情報や情報システムへのアクセス制限の為の措置を講じていない。

・対策

- 1) 情報セキュリティ対策の担当者を早期に決定する。
- 2) 社員への情報セキュリティ研修を実施し、効果測定の一環として標的型メール訓練を実施する。
- 3) 情報セキュリティ対策責任者および担当者を中心に情報システムへのアクセス制限の措置を検討して早期に実施する。

課題が複数ある場合は、それぞれの課題に対する対策がどれなのか分かるように記載してください。

② 今回導入する設備の概要

今回導入を予定している設備について、その概要を記載してください。

今回導入する設備の概要は以下の通り。

・サーバー：SVR-1010(Y社製)

現在導入可能な最新機種である。

・OS：OS-2020(Y社製)

OSは現在の業界標準かつ最新版として広く利用されており実績がある。

・ルーター：FWX120(Y社製)

・アクセス管理機器：ZAC007(Z社製)

導入予定のすべての機器に関して、メーカーのサポート体制も十分行われている。

また、セキュリティ対策も十分に行われている。

各設備に対してそれぞれの特徴をわかりやすく記載してください。

(3)選定機種の妥当性

「(2)-②今回導入する設備の概要」で選定した機種について、他の機種と比較検討した上で、なぜこの機種(スペック)に決定したのか、その理由(妥当性など)を明確に記載してください。

現在の社員数(25名)に対して、最大収容数は50であり不足はなく、かつ今後の事業拡張による増員にも当面は対応できる。

また、ルーターの性能は増員後の規模においても性能の低下はなく十分機能しうる。

アクセス管理機器の収容数も前述同様50アカウントである。

今回導入する設備のスペックやライセンス数等について、その妥当性について記載してください。
必要以上の数や、オーバースペックと判断された場合は、
助成対象外になる可能性がありますので、具体的に記載してください。
また、他社機種と比べ、この内容に決定した経緯についても記載してください。

(4)期待される効果

設備導入により、期待される効果について記載してください。

情報セキュリティ責任者／担当者を中心とした教育により社員全員の情報セキュリティに対する認識が向上し、当該事故の発生を未然に防ぐことができる。

また、情報セキュリティに対する会社全体の取り組みとして顧客に説明でき、顧客からの信頼が向上し、受注の増加も期待できる。また、販路拡大の機会も増える。

設備導入によりどのようなシステムが構築され、
その結果どのような効果(セキュリティー関連の事故防止、顧客に対する信頼性、業績、採用等)
が期待されるのかを具体的に記載してください。

(5)計画実施の社内の運用体制

計画実施後、社内の情報セキュリティに関わる運用体制をどう構築するかについて記載してください。

情報セキュリティ責任者／担当者を中心に会社の実情に合わせたシステム運用体制が構築できる。

また、システム運用のルールが確立できる。

(具体的実施案)

情報セキュリティ責任者: ○○

情報セキュリティ担当者: ××

社内情報システムの更新確認及び実施: 1回/月

標的型メール訓練の実施: 3~4回/年

設備導入に際し、社内の情報セキュリティーに関わる運用体制について記載してください。
また、設備導入以外で取り組む情報セキュリティ対策についても記載してください。

8 資金計画

消費税率

8%

消費税は見積日時点での税率を記載してください。

経費区分	総事業費 (助成事業に要する経費) (税込)	助成対象経費 (税抜)	助成金交付申請額 (千円未満端数切捨)
(1) 設備購入費	5,500,000 円	5,100,000 円	
(2) 設置費等	助成対象外経費以外は自動計算されます。 その他助成対象外経費があれば記載してください。		
(3) 委託費 (メール訓練)	1,080,000 円	1,000,000 円	
(4) その他 助成対象外経費	108,000 円		
合計	6,858,000 円	6,250,000 円	3,125,000 円

(2)資金調達内訳		(1) 経費区分別内訳の合計額と一致するように (2) 資金調達の内訳を記載してください。	
経費区分	資金調		
自己資金	3,858,000 円		
銀行借入金	3,000,000 円	〇〇銀行	内諾済
役員借入金	円		
その他 ()	円		
合計	6,858,000 円		

- 注1** 「助成事業に要する経費」には、本助成事業を遂行する為に必要な経費を記入してください。
- 注2** 「助成対象経費」には、「助成事業に要する経費」から、消費税、振込手数料、運送料、交通費、通信費、収入印紙代等の間接経費を除いたものを記入してください。
- 注3** 消費税は**見積日時点**の税率を適用してください。
- 注4** 「助成金交付申請額」とは、「助成対象経費」のうち、助成金の交付を希望する額で「助成対象経費」に助成率(1/2)を乗じた金額(千円未満切捨)で、かつ助成限度額以内となります。
- 注5** 委託費(メール訓練)の助成対象経費は100万円が上限です。
- 注6** (1)経費区分別内訳の総事業費(助成事業に要する経費)の総額と(2)の資金調達内訳の資金調達金額の総額が一致するように記入してください。

9 購入品明細

(1) 設備購入費 (単位:円)						
番号	製品名 (形式)	製造メーカー (購入先)	単価 (税抜)	購入数	助成対象経費	備考
設 1	サーバー (SVR-1010)	Y社製 (Aサービス株)	4,000,000	1	4,000,000	
設 2	OS (OS-2020)	Y社製 (Aサービス株)	500,000	1	500,000	
設 3	ルーター (FWX120)	Y社製 (Aサービス株)	500,000	1	500,000	
設 4	アクセス管理機器 (ZAC007)	Z社製 (Aサービス株)	100,000	1	100,000	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
設					0	
合計					5,100,000	

9 購入品明細

(2) 設置費等 (単位:円)						
番号	名称	設置業者	単価 (税抜)	設置数	助成対象経費	備考
置 1	設置費	Cサービス(株)	150,000	1	150,000	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
置					0	
合計					150,000	

9 購入品明細

(3) 委託費(メール訓練)					(単位:円)	
番号	名称	製造メーカー (購入先)	単価 (税抜)	数	助成対象経費	備考
委 1	標的型メール訓練サービス	Cサービス(株)	1,000,000	1	1,000,000	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
委					0	
合計					1,000,000	